



ニッサン ノート

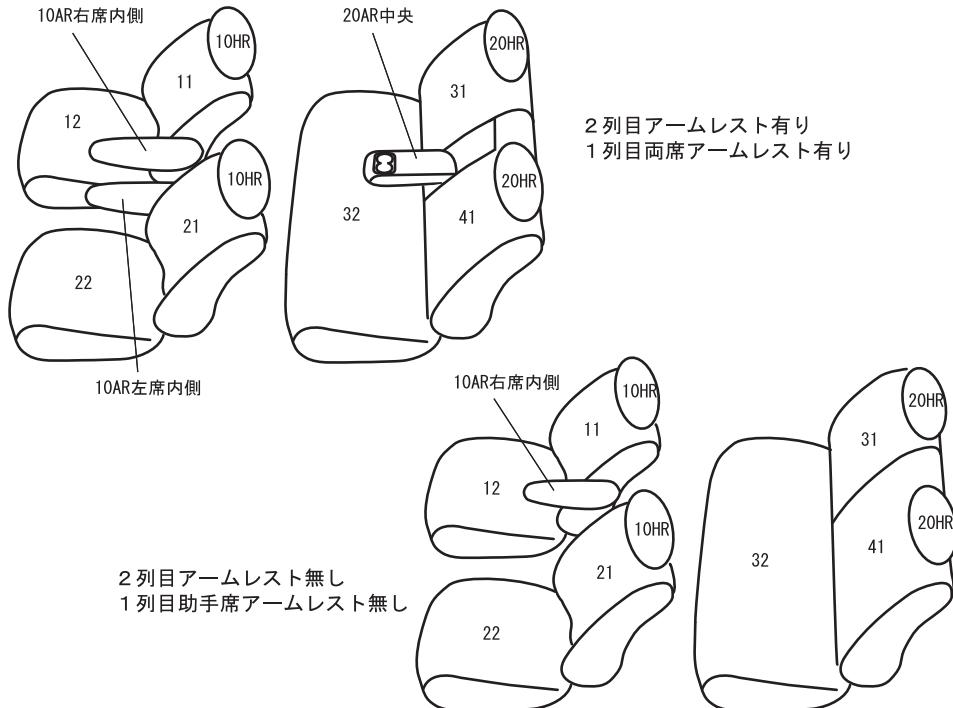
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

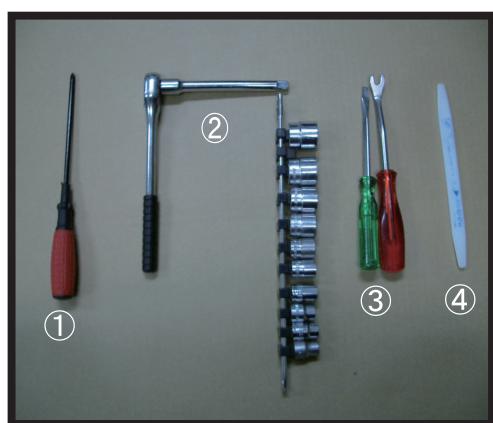
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0537/0538

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

*この車種では、②の工具を使用します。

*この車種では、①、③の工具は使用しません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合せ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合せの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等



警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するバーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のバーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズレていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1列目座面



①カバーを図のように裏返し、シートのラインに合わせます。



④入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑤シート側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間にに入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整し入れやすい位置で行って下さい。



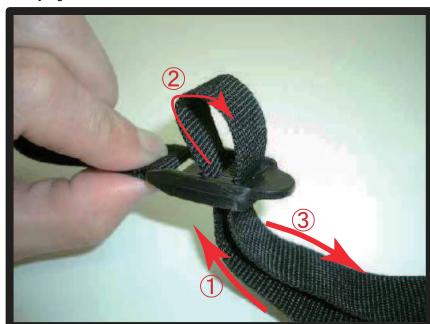
⑥図③のベルトはシート裏にある金属バーの上を通して前面に引き出します。



⑦図⑥で引き出したベルトと前側の生地に付いているバックルを固定します。



⑩カバーのラインを整え1列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



⑧①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。
ベルトを強く引きすぎると根元の生地が破れたり、切れたりする恐れがありますのでご注意下さい。



⑨ベルトを固定した写真です。

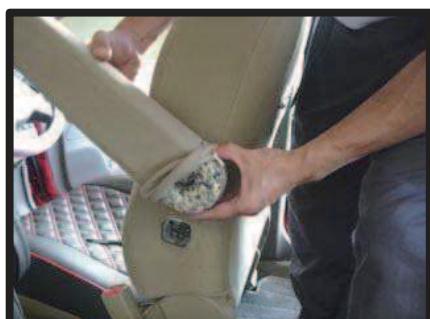
1列目背もたれ



①アームレストのファスナーを開きます。



②ラチェットレンチ等でアームレストを外します。



③アームレストを背もたれから外します。

注意事項

運転席のシートバック格納式テーブル装備車はテーブルを外す必要があります。



④ラチェットレンチ等で運転席シートバック格納式テーブルを固定しているナットを外します。



⑤運転席シートバック格納式テーブルを背もたれから外します。



⑥カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせます。



⑦シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑩ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。
生地の伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



⑧背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑪ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出した図です。



⑨図⑧で入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



⑫①～③の手順で側面のシワをシート中央に寄せ、そのまま下になぞるようシート側面のシワが無くなる迄くり返し、カバーをシートに馴染ませていきます。

1列目背もたれ続き



⑬シート側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間にに入れ込みます。



⑯ボルトの位置に合わせて生地に穴を開けます。



⑭カバーの背面下と4ページの図⑨で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑯生地からボルトを取り出します。



⑮運転席シートバック格納式テーブル装備車は、テーブルを固定する為にシートに付いていたボルトを探します。



⑯6カ所のボルトを取り出した図です。



⑯取り外した逆の手順で運転席シート
バック格納式テーブルを戻します。



⑰運転席シートバック格納式テーブル
部は、このようになります。



⑱カバーのラインを整え 1列目運転席
側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面



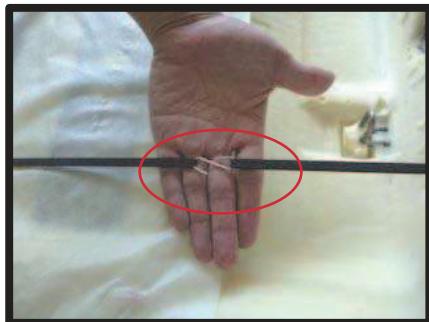
①座面カバー取り付けには、座面を車体から取り外します。図のようく座面を上に引き上げるようになると固定しているツメが外れ、車体から取り外す事が出来ます。



②カバーを図のように裏返し、シートのラインに合わせます。



④生地に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



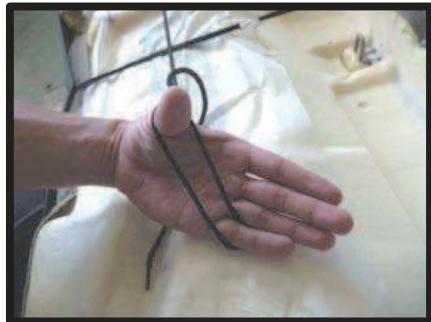
⑤生地に付いているゴムで固定します。



③シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



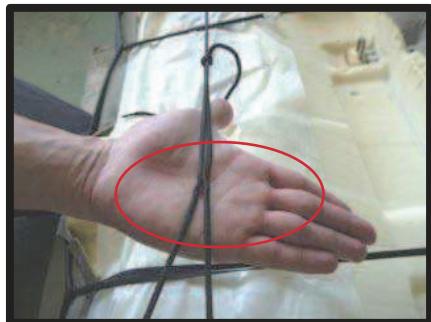
⑥S字フックで固定した背もたれ裏面の写真です。



⑦カバー両側面に付いているヒモの片側で輪を作ります。



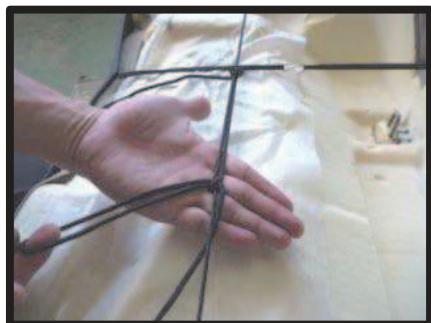
⑩ヒモで固定した座面裏の写真です。



⑧反対側のヒモを作った輪に通します。



⑪カバーのラインを整え2列目座面の完成です。



⑨通したヒモを絞り込んでから結び留めます。

ヒモを強く引き絞るとヒモが切れる
恐れがありますのでご注意下さい。

2列目背もたれ

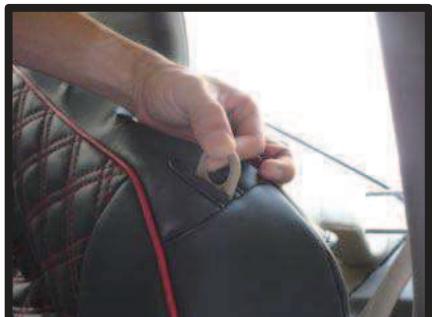
* 本編は2列目4:6分割のアームレスト有り車のシートを使用しています。



①カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせます。



④背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整し、入れやすい位置で行って下さい。



②リクライニングレバーを生地の加工穴から取り出します。



⑤入れ込んだ生地をアームレストの背面から引き出します。



③シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑥カバーの表面下と引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑦アームレスト下部分のカバーをシートのラインに合わせます。



⑩カバーをかぶせるとこのようになります。



⑧生地を背もたれの背面の方に入れ込みます。



⑪図⑧で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑨シートを軽く押しながら丸印部分にカバーをかぶせます。



⑫カバーの背面下と引き出した生地をマジックテープで固定します。

2列目背もたれ続き

*本編は2列目4：6分割のアームレスト有り車のシートを使用しています。



⑬マジックテープで固定した背面の完成図です。



⑯カバーのラインを整え2列目助手席側背もたれの完成です。

運転席側、2列目アームレスト無し車も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



⑭シート側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間にに入れ込みます。



⑮ヘッドラストの台座部分をカバーの加工穴から取り出した図です。
取り出し方法は、5ページ図⑦と同様です。

1列目ヘッドレスト



①カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせます。



④プラスチックフックはカギ状の方に平らな形状の方を生地ごと巻き込みながら引っ掛けるように固定します。



②左右均等に生地を引き下げながらカバーをかぶせます。

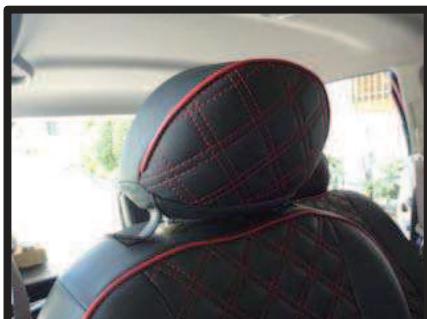
無理な力をかけるとカバーが破れる
懼れがありますので慎重に作業して
下さい。



⑤プラスチックフックで固定したヘッドレストの裏側の図です。



③取り外したヘッドレストの裏側はプラスチックフックで固定します。



⑥カバーのラインを整え1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



①2列目ヘッドレストカバーは、前側から引っ掛けるように矢印の方向へかぶせます。



②取り外したヘッドレストの裏側はプラスチックフックで固定します。



③カバーのラインを整え2列目ヘッドレストの完成です。

1列目アームレスト



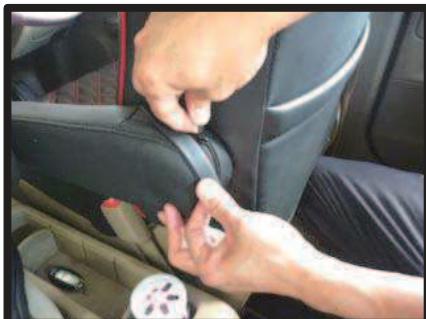
①カバーを図のように半分程裏返し、アームレスト先端までしっかりとかぶせます。



④アームレストのファスナーを閉じます。



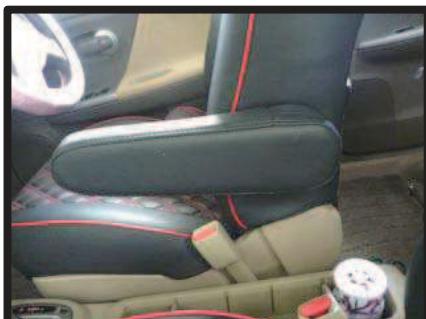
②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。ファスナー部分を開きます。



⑤カバーのファスナーを閉じます。



③取り外した逆の手順でアームレストを戻します。



⑥カバーのラインを整え1列目アームレストの完成です。

2列目アームレスト

* 2列目アームレスト無し車は、必要ありません。



①カバーを図のように半分程裏返し、アームレスト先端までしっかりとかぶせます。



④③で引き出した生地とアームレストの表面裏側をマジックテープで固定します。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。ファスナー部分を開きます。



⑤生地をアームレストのプラスチック部の隙間に入れ込みます。



③アームレストと背もたれの隙間に生地を入れ込みます。



⑥カバーのラインを整え 2列目アームレストの完成です。

完成図



1列目



2列目



2列目（アームレスト使用時）



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラスエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

